

本牧市民公園内の「上海横浜友好園」の改修工事が完了し、 7月26日（月曜日）よりリニューアルオープンします

このたび、中区の本牧市民公園内にあります「上海横浜友好園」の改修工事が完了し、7月26日（月曜日）午後3時よりリニューアルオープンします。なお、これにあわせて開園記念式典を開催します。

上海横浜友好園は、横浜上海友好都市提携15周年を記念し、また横浜市制100周年、開港130周年を祝し、平成元年に上海市から本市に寄贈された中国江南様式の庭園と建築です。

老朽化と安全性確保のために閉鎖していましたが、橋の耐震補強、建築物や門、塀の解体復元、バリアフリー経路等外構工事を進め、この度改修工事が完了しました。

また主屋の玉蘭庁（ぎょくらんちょう）では、解説展示や休憩用のテーブル・椅子も新たに設置し、本牧市民公園の見どころスポットとして生まれ変わりました。

◆ 上海横浜友好園の概要

【構造・規模】 玉蘭庁（ぎょくらんちょう） 鉄骨造 入母屋造 瓦葺き 42平米

湖心亭（こしんてい） 鉄骨造 二重宝形造 瓦葺き 9平米

竹門（ちくもん） 木造 10平米

庭院（ていいん） 塀・園門（えんもん） RC造

【植栽と外構】 植栽は建設当時のものを復元し、上海市の「市の花」でもあるハクモクレンをはじめ、アンズ、ウメ、シダレヤナギ、ヤマザクラ、チャイニーズホーリー、ソケイ、ナンテン、ボタン、シャクヤク、トクサ、リュウノヒゲ、タマノカンザシ等を植えています。また外構では、撤去した初代湖心亭の棟飾りを保存し、展示しています。

【開園時間】 9時～16時

【休園日】 年末年始（12月29日から1月3日まで・終日）

施設点検時 ※雨天等の理由により使用を中止することがあります。

◆ 開園記念式典の概要

【日 時】 令和3年7月26日（月曜日）午後1時から 少雨決行、荒天中止

【場 所】 上海横浜友好園前 ※当日は午後3時より一般の方の利用ができます。

【出席者】 横浜市長、市議員、関係者など（予定）

【内 容】 市長挨拶、市会議長挨拶、来賓祝辞、記念植樹、テープカット、見学会 ほか

※式典は、新型コロナウイルス感染症対策を十分にとりながら運営します。



◆本牧市民公園の概要

【所在地】中区本牧三之谷 59 番

【公園種別】総合公園

【公園面積】103,190 m²

【主な施設】テニスコート、壁打ちテニスコート、運動広場、芝生広場、遊具広場、健康遊具広場、蒸気機関車 D51、転車台、スケートボードひろば、上海横浜友好園、横浜市陶芸センター、トンボ池、三溪園南門、本牧臨海公園連絡歩道橋、駐車場、園路、複合遊具、ブランコ、レストハウス、トイレ、ベンチなど

【交通】JR「根岸」駅から、市営バス 54・91・97 系統「本牧市民公園前」下車

【指定管理者】横浜植木（株） HP: <https://shimin-rinkai.jp/>

【入場料】無料

【駐車場】有料 普通車 267 台 バス用 2 台 身障者用 3 台 (全駐車台数 272 台)

詳細は横浜植木（株）の駐車場のご案内 (<https://shimin-rinkai.jp/overview/>)
をご覧ください。

◆ 現地の様子



※取材をご希望の方は、7月26日（月曜日）10:00 までに、下記お問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先

環境創造局公園緑地整備課長 金澤 雅範 Tel 045-671-2614